

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：情報化推進費

事業名 新 デジタル人材育成事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総務部デジタル戦略推進課デジタル戦略係 電話番号：058-272-1111 (内 2256)

E-mail：c11178@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,185 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,185	0	0	0	0	0	0	0	3,185
決定額	3,185	3,185	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少等により、行政分野でも人材確保が難しくなっている一方で、行政へのニーズは複雑化・多様化しており、限られた職員数で県民サービスの維持・向上を図るためには、デジタル・トランスフォーメーション (DX) が欠かせない。

国の「デジタル・ガバメント実行計画」において、地方公共団体におけるデジタル・ガバメント推進のために取り組むべき事項の1つとして、デジタル人材の確保・育成の必要性が掲げられており、組織として社会の課題解決とともに新たな価値を生み出す人材を育成する必要がある。

DX推進のため、デジタル技術の専門的な知識にあわせて、各業務における課題を整理し、サービスデザイン思考による解決能力を習得の上、新しいアイデアや業務プロセスの再構築を行うことにより、庁内のDXを主導できる人材を育成する。

(2) 事業内容

DXやデジタル化を推進することができる前提となる基礎知識を習得する研修を実施するとともに、デジタル人材の役割やスキルを踏まえた、より専門

的な知識を習得する研修、デジタル技術活用能力の向上を図る研修を実施する。
実施にあたっては、座学だけでなくグループワークやオンラインも活用し、身になる研修を効果的に実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	96	研修講師報償費
旅費	609	研修受講旅費、研修講師旅費
負担金	2,480	外部研修受講料
合計	3,185	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

今年度中に策定予定の「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」を実行するための重要な事業。

(2) 国・他県の状況

D Xを推進するデジタル人材は、全国的に不足しており、その確保・育成は、喫緊の課題となっている。国の「自治体D X推進計画」においても重要なテーマとして「デジタル人材の確保・育成」の推進体制を構築するとしている。

(3) 後年度の財政負担

国や世間の動向やトレンドを踏まえ、研修内容を随時、見直しながら、適切な研修を実施する。

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県職員を育成するための事業であるため、事業主体は県である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
DX推進に必要な人材を育成するため研修を随時、見直しながら、継続して実施していく。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
						%
① 民間外部研修受講者数	/	/	20人	20人	20	%
②	/	/	/	/	/	%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	D X を推進する
3	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	